⑵　短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び平成26年３月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者

ただし、日本の国籍を有しない者もしくは外国の国籍を有する者又は国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者は、受験することができない。

７．第１次試験

⑴　試験種目

⑴　基礎能力試験（多肢選択式）

⑵　専門試験（記述式）　試験科目は次のとおりとする。

憲法、国際法、経済学

⑶　外国語試験（記述式）　試験科目は次のとおりとする。

外国語和訳、和文外国語訳

受験語は、英語・フランス語・ドイツ語・ロシア語・スペイン語・ポルトガル語・イタリア語・オランダ語・アラビア語・ペルシャ語・ウルドゥー語・ヒンディー語・ミャンマー語・タイ語・ベトナム語・インドネシア語・中国語及び朝鮮語のうち、受験者のあらかじめ選択する１ヵ国語。

⑷　時事論文試験

⑵　試験の実施日　平成25年６月15日（土）及び６月16日（日）の２日間。

⑶　試験地　東京都、京都市

⑷　第１次試験合格者発表　平成25年７月18日（木）に、合格者の試験地及び受験番号を外務省ホームページに掲載し、外務省東玄関掲示板及び外務省大阪分室（大阪府庁本館３階外務省大阪分室事務所前）に掲示して発表する。

なお、合格者には書面で通知する。

８．第２次試験

⑴　試験種目

⑴　外国語試験（面接）　試験科目は次のとおりとする。

外国語会話（第１次試験で受験した外国語）

⑵　人物試験　個別面接（２回）及びグループ討議によって行う。

（個別面接の参考とするため、性格検査を実施）

⑶　身体検査

⑵　試験の実施日　平成25年７月29日（月）から８月４日（日）まで。

⑶　試験地　東京都

９．最終合格者発表　平成25年８月30日（金）に、合格者の第２次試験受験番号を外務省ホームページに掲載し、外務省東玄関掲示板及び外務省大阪分室（大阪府庁本館３階外務省大阪分室事務所前）に掲示して発表する。

なお、第２次試験受験者全員に、合格又は不合格の旨を書面で通知する。

10．採用候補者名簿及び採用方法　最終合格者名を外務省専門職員採用候補者名簿に記載し、平成26年４月に外務事務官として外務省に採用する。

11．受験手続

⑴　受験申込書の交付　受験申込書は、外務省人事課採用班（下記⑶参照）において交付する。但し、申込受付期間中（下記⑷参照）のみ外務省ホームページより印刷可能とする。

⑵　受験の申込み

⑴　受験希望者は、受験申込書に所要事項を記入し、本人の写真１枚を貼り、受験申込先に提出のこと。

⑵　申込書が受理された後は、試験地及び受験外国語の変更は認めない。

⑶　受験申込先　（郵便番号100－8919）　東京都千代田区霞が関二丁目２番１号　外務省人事課採用班

⑷　申込受付期間　平成25年４月１日（月）から４月12日（金）まで。

郵送（簡易書留）による申込みで、４月12日（金）までの日本国内又は海外発送地における通信日付印のあるものに限り受け付ける。

12．その他

⑴　受験手続その他受験に関する問い合わせは、上記11．⑶の外務省人事課採用班に行うこと。

⑵　受験申込書の請求、受験の申込み、受験に関する問い合わせ等を郵便によって行う場合には、郵便切手（長形３号の封筒を使用する場合90円）を貼った返信用封筒（日本国内のあて先及び郵便番号明記のもの）を必ず同封すること。

⑶　試験の詳細については、試験案内を参照すること。（上記11．⑶の申込先にて交付）

平成25年度外務省専門職員採用試験委員

| | | | |
|---|---|---|---|
| 基礎能力 | 滝崎　成樹 | 外務省大臣官房人事課長 |
| | 小三　正史 | 外務省大臣官房調査官 |
| | 伊藤　　眞 | 外務省大臣官房人事課企画官 |
| | 有吉　孝史 | 外務省大臣官房人事課首席事務官 |
| 憲　法 | 米澤　広一 | 大阪市立大学教授 |
| | 㟢元　　一 | 慶應義塾大学教授 |
| 国際法 | 栁原　正治 | 九州大学教授 |
| | 淺田　正彦 | 京都大学教授 |
| 経済学 | 藤田　誠一 | 神戸大学教授 |
| | 武田　　巧 | 明治大学教授 |
| 時事論文 | 伊藤　　眞 | 外務省大臣官房人事課企画官 |
| | 羽田　恵子 | 外務省大臣官房人事課企画官 |

## 水先人試験の施行

水先人試験の施行について、水先法施行規則（昭和二十四年運輸省令第一号）第十一条の規定により、次のとおり公示する。

平成二十五年四月一日

国土交通大臣　太田　昭宏

一　新たに一級及び三級水先人の免許を受けようとする者に対する試験

イ　筆記試験

| 水先区 | 試験日 | 試験場所 | 受験申請書提出先 | 限書受提験出申期請 | 日合格発表 |
|---|---|---|---|---|---|
| 区小名浜水先 | 平成二十五年八月五日 | 四砲台東北運輸局（仙台市宮城野区苦竹鉄砲町一番地） | 三第台昌東北運輸局（仙台市労働環境・海上安全部鉄砲町一番地八合同庁舎七階） | 平成二十五年八月十四日必着とする郵便九月四日場合に送付は、 | 合格発表は、試験地ごとの地方運輸局（沖縄総合事務局を含む。）の掲示場所で行う。 |
| 区東京湾水先 | 同地五浜関東丁市東運輸局（横浜市中区日本大通一番地第二十七仲合同庁舎） | 便番浜昌関東番地市労東号一横区環境輸局三浜北境局・海上二通海技安八合五技安四同丁目格環三庁目課境部三舎五課境部十（郵七横船） | | | |
| 水伊先勢区三河湾 | 庁号丸古中舎館一二屋部第名丁市運号屋合目中輸番古区境局三（名古屋市中区三の一の一） | 八館一古昌中（名古屋市中区三の一の一）号屋労部郵便番古区境局三・海上四合の海上六同丸技安〇庁二資全一舎丁格環八第目課境部五二番名船 | | | |
| 区大阪湾水先 | 方号波（止地一番地）神戸運輸監理部第二番共環境部六二区境・海上五地技安〇方止海技安〇同町資全〇庁一格環境四舎番課境 | 二（二部神戸運輸監理部）郵便番号神船戸員運輸局第六二区境・海上五地技安〇方止海技安〇庁一格環境四舎番課境 | | | |
| 内海水先区 | | | | | |
| 関門水先区 | 同番駅岡九庁一東市州舎号二丁多運館福目区博合一多福岡十博（福岡市博多区博多駅東二丁目十番一号） | 二合駅技九一同東資州〇庁二格運〇舎丁課輸二新目（福岡市博多区博多駅前三）館一岡海上郵便番市安全番号環八福博部一岡多海 | | | |

備考　身体検査は、受験申請書に添付される健康証明書により筆記試験前に合否判定を行う。